



順天堂大学医学部附属順天堂医院 がん治療センター ニューズレター

平成22年5月 第4号

目次

- P1. 「地域がん診療連携拠点病院としての役割」
がん治療センター長 鶴丸 昌彦
- P2. 「放射線治療のお話」
放射線科 教授 笹井 啓資
・がん治療センターからのお知らせ
- P3. 取材ノート「緩和ケアとは」
緩和ケアセンター室長 奥野 滋子
・院内がん登録 2007 報告 第3回
- P4. 「旬の食材」栄養部 林 智美
・質問コーナー
・編集後記

地域がん診療連携拠点病院 としての役割

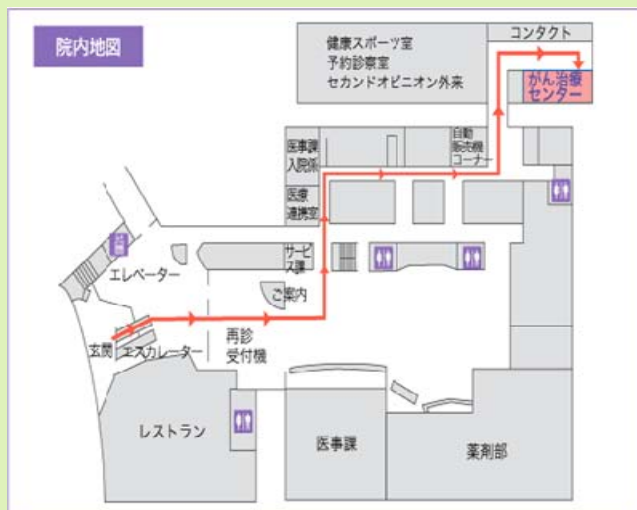
順天堂医院

がん治療センター長

鶴丸 昌彦



平成二十二年四月から、順天堂医院は地域がん診療連携拠点病院となりました。がん診療連携拠点病とは、全国どこでも質の高いがん医療が提供できるよう、都道府県による推薦をもとに、厚生労働大臣が指定した病院を指します。がん診療連携拠点病院には、高度ながん医療や緩和ケアの提供、セカンドオピニオンの実施、相談支援センターの設置に加え、がん医療従事者に対する研修や院内がん登録を実施し、その地域におけるがん診療の中心的な役割を担うことが求められます。当院では、今後も皆様が安心して治療を受けられるよう、がん治療センタースタッフ一同全力を尽くしますので、今後ともよろしくお願いたします。



順天堂大学医学部附属順天堂医院は
2010年4月1日より
地域がん診療連携拠点病院となりました。

がん治療センターでは・・・

- ・がんのセカンドオピニオン
- ・緩和ケア相談
- ・メディカル(看護師、薬剤師、心理士、医学物理士)相談
- ・がんに関する図書
- ・パンフレットの整備
- ・がん茶論
- ・ミニレクチャー <お問い合わせ先>

03-5802-8196(直通)

03-3813-3111(代表)

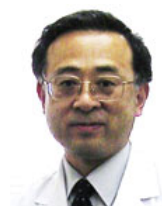
内線5348

がん治療センター



「放射線治療のお話」

放射線科 教授 笹井 啓資



放射線治療は怖くない

「放射線治療をされると言われたのが怖いです。」こんな質問を患者さんから受けることがよくあります。

放射線治療が有効に働くためには、病気に正確に放射線を照射し、病気の周囲の健康な臓器にはなるべく放射線を



照射しないということが必要です。ここ十五〜二十年くらいの間にコンピュータや精密機器技術の飛躍的進歩により、この夢が実現しました。放射線治療の最大の利点は臓器の形や機能を残したままで病気を治療できることです。また、体のどの部位でも治療することができます。さらに、体力の落ちた方にも用いることができます。このような理由で放射線治

療を受ける患者さんが増えていきます。日本放射線腫瘍学会の調べでは平成五年には全国で約十万人の患者さんが放射線治療を受けておられました。平成十五年には二十万人と増加しています。

放射線と言うと、得体が知れない存在のようですが、実は大部分の放射線治療は胸のレントゲン写真を撮影する際と同様にエックス線を利用しています。装置はリニアック（上の写真を参照）という少し大きな機械をしていますが、レントゲン検査と同様に照射中も何も感じません。先に述べましたように、正確に病気に放射線が集中して照射できるようになりました。このようなお話を申し上げると多くの患者さんはご安心されます。実際、治療が始まってしまつと、逆に「こんな楽な治療で本当に治るのですか」と質問されることもあります。もちろん、病気を治すのですからまったく合併症がないわけではありませんし、病気によつては強い合併症が出ることもあります。また、決して魔法でもありません。ご遠慮せず、担当医に十分説明を聞いていただき、安心して放射線治療を活用していただけたらと思っております。

がん治療センターからのお知らせ

・第五回市民公開講座

「高度がん治療を目指して」

講演1「肝臓がん・どうやって治療するか」

肝胆膵外科 教授 川崎 誠治

講演2「血液検査によるがんの診断・腫瘍マーカー検査でわかること」

臨床検査医学 助教 三宅 一徳

場所：順天堂大学
有山登記念館講堂

日時：六月五日（土）
午後二時～四時

・がん茶論

患者さんやご家族と医療者が自由に語り、話し合う場です。（定員は三十名）

場所：三号館二階がん治療センター

時間：午後一時三十分～三時三十分

*六月 十九日 *七月 三日

*九月 四日

・ミニレクチャー

患者さん向けのレクチャーです。

場所：三号館二階がん治療センター

時間：午前十時～十一時三十分

*五月二十九日（土）

「がん性疼痛の対処方法」

緩和ケア認定看護師 丸山正恵

麻酔科・ペインクリニック先任准教授 医師 井関雅子

*六月二十六日（土） 内容未定

*七月二十四日（土） 内容未定

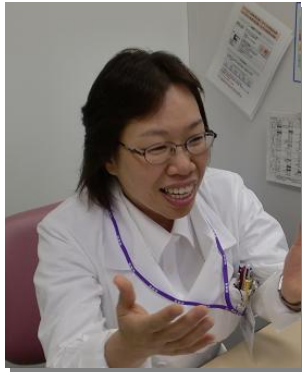
取材ノート 「緩和ケアとは」

緩和ケアセンター室長 奥野 滋子

今回は緩和ケアセンター室長の奥野滋子先生に緩和ケアとはどういったものなのかについてお話を伺いました。

がん治療センター担当者（以下がん治）：緩和ケアというと、ターミナルケアといったイメージが一般的に強いように思いますが、実際はどうなのでしょう？奥野：緩和ケアというのは、治療や延命をめざすのではなく、苦痛な症状を緩和し、患者さんがその人らしく過ごせるための支援を目標しております。つまり、病気の告知を受けた瞬間から緩和ケアとの関わりが始まるということになります。当院では、二〇〇三年一月に緩和ケアセンターが設置され、専従の医療チームによる緩和ケア診療を開始しました。緩和ケアは、緩和ケア専門の医師、ペインクリ

ニックの医師、メンタルクリニックの医師、専門の看護師、薬剤師、臨床心理士、栄養士、事務員、メデイカルソーシャルワーカー、さらに、各科の担当医や担当看護師で協力しながら進められます。がん治：病院スタッフ全員という感じですね。



奥野：はい、緩和ケアの対象となるのは、身体的苦痛・精神的苦痛・社会的苦痛・スピリチュアルペインなどがあり、様々な職種で対応する必要があります。何かお困りのことがござい

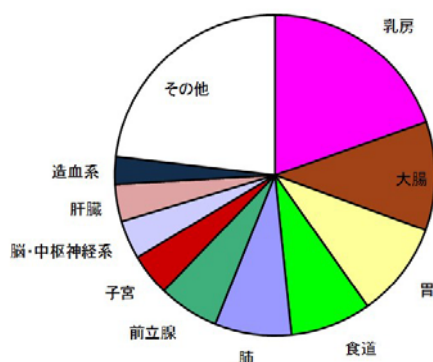
院内がん登録 2007 報告 — 第 3 回 —

2007 年度にはじめてがんと診断された患者さんは順天堂医院では 2,932 名でした (H. 22. 3. 31 現在)。全国のがん診療連携拠点病院の総計は 327,890 名でしたが頻度の多いがんは大腸がん、胃がん、肺がん、乳がん、前立腺がん、肝臓がんの順でした。当院では頻度の多いがんは乳がん、大腸がん、胃がん、食道がん、肺がん、前立腺がん、子宮がんの順でした。全国統計と比べると当院では乳がんと食道がんの患者さんの割合が多いようです。また五大がんの一つである肝臓がんよりも前立腺がんが全国的にも当院でも増えているようです。

がん診療連携拠点病院 (2007年症例)



順天堂医院 (2007年症例)



ましたら、お軽にご相談いただけます。がん治：どうもありがとうございます。 (担当：富宇賀・矢部・小澤)

奥野滋子（おくの しげこ）昭和六十年金沢医大卒業。順天堂大学麻酔科学講座、衣笠病院ホスピス、神奈川県立がんセンターを経て平成二十二年四月より現職。



旬の食材

栄養部 林 智美

春に出まわる野菜は季節の香りで溢れています。緑色の春野菜は水分を多く含み、やわらかいものが多く、栄養的にもビタミンやカロチンが豊富です。冬野菜には殆どできない生食ができるものが多いのも特徴です。

「春の食材」と聞いてあなたは何を思い浮かべますか？

一般的には“春キャベツ”“菜の花”“筍”など

食通の人なら“たらの芽”“ふきのとう”も挙げられるのでは？

野菜以外では“はまぐり”“わかめ”などもありますのでご紹介します。



春キャベツ…ビタミン・ミネラルが豊富で加熱すると甘みが増し、胃腸の働きが活発になり疲労回復の効果あり

筍…カロリーが低く食物繊維が豊富で便秘や大腸がんの予防に効果あり



菜の花…ビタミンやカルシウムは野菜の中でもトップクラスで女性に不足しがちな葉酸や鉄も含む

はまぐり…コレステロールの上昇を抑えるタウリンを含む



わかめ…美容と健康のために肥満を気にせずに食べられるノンカロリー食品



質問コーナー

Q： 患者会とはどういったものですか？加入した方が良いでしょうか？

A： 患者会とは、同じ病気や障害をもつ患者同士の集まりです。情報収集の場、悩みの語りの場という互助会の機能をもっています。院内患者会、地域で活動、全国規模、インターネット上など様々な形態で存在します。患者会の活動内容を知り、自分自身が必要性を感じて入会することが大切です、勧められるままに入会するものではありません。

(回答者：がん治療センター長 鶴丸 昌彦)



編集後記

昨年あたりから、研究会やシンポジウムで司会を務めることが増えてきましたが、こういう仕事は見るのとやるのとでは大違いだということを痛感しております。最近では、テレビのトーク番組を見ている、司会者がいかに番組を盛り上げて視聴者を楽しませているのかが目が行きます。以前は、テレビに向かって好き勝手な文句を言っていました。このところ、テレビの見方が変わった自分に気が付きました。何か参考になることはないかと、出演者の言動、行動に見入っております。言葉の使い方一つ取ってもプロの仕事は一味違いますね。勉強というものは、その気になりさえすれば、いつでもどこでもできるものなのだと感じる今日この頃です。

編集担当・小澤 修一

創刊：平成二十二年五月（年三回発行）
発行元：順天堂医院 がん治療センター
住所：東京都文京区本郷三、一、三
電話番号&ファクシミリ：〇三・五八〇二・八一九六
Eメール：cancer@juntendo.ac.jp
ホームページ：http://www.juntendo.ac.jp/hospital/cancer/index.html